

全日本柔道選手権大会各地区予選会



←九州予選準優勝の鈴木直登(右)

九州予選 日時 令和7年3月2日(日)

会場 福岡武道館

東北予選 日時 令和7年3月9日(日)

会場 岩手県営武道館

関東予選 日時 令和7年3月9日(日)

会場 カルツソかわさき

鈴木直登(旭化成 田村高校令和元年度卒)

全日本柔道選手権大会出場(2回目)

令和7年全日本柔道選手権大会出場を目指し田村高校生、OB が全国各地より予選に参加。「九州地区」鈴木直登、「関東地区」武田幹太(山梨学院大学3年 田村高校令和3年度卒)、「東北地区」伊藤裕輝(福島県刑務官 田村高校平成28年度卒)、片山謙心(田村高校3年)、我妻賢吾(田村高校3年)の5名が挑み九州予選の鈴木直登が準優勝で5年振りの出場を決めた。東北地区の片山謙心は最終リーグまで勝ち進むもあと一步の3位で惜しくも出場を逃した。しかし足首の負傷を抱え、我妻賢吾と共に勢いのある高校生らしい今後大学での活躍を期待させる試合展開であった。



↑我妻賢吾(左)片山謙心(右)

「大会フォト」



準々決勝の鈴木(九州)



引き手に慎重な鈴木(九州)



片山の十字固め一本(東北)



伊藤の腕がらみ一本(東北)



我妻の送り襟絞一本(東北)



阿部選手に挑む伊藤(東北)



我妻、高橋選手との戦い(東北)



片山 160 キロを担ぐ(東北)

令和7年全日本柔道選手権大会は4月29日(火祝)に日本武道館で開催される。